

STYLE NEWS

vol.57



レクタ ダイニングテーブル W2000×D900×H720mm ¥792,000
フーガ チェア W570×D541×H800(SH440)mm ¥198,000～
照明：FLOS「ルーチェ・チリンドリカ」 ¥825,000
ラグ：GAN「セイル(BK)」 2000×3000mm ¥327,800
アート：山田雅哉「Angel 2021-4」 ¥990,000

身体を包み込む柔らかさと 豊かなボリュームが生み出す、風雅な佇まい

FUGAチェアは、クラシカルな趣と現代的な洗練を併せ持つダイニングチェアです。柔らかな曲線と豊かなボリューム感を備えたデザインは、華美ではなく、佇まいの中に美しさを感じさせる「風雅」の美意識を背景に生まれました。セラミック天板のダイニングテーブルと合わせることで、異なる素材が互いの魅力を引き立て合う、上質で落ち着いた感のあるダイニングシーンを演出します。光を受けて静かに表情を変えるセラミックのシャープな質感に対し、FUGAチェアの丸みを帯びたフォルムとファブリックの柔らかな風合いが穏やかに寄り添い、空間に心地よ

いコントラストをもたらします。ゆったりとした座面と、身体を包み込むようなフォルムは、食事のための一脚にとどまらず、家族やゲストとの会話を楽しむひとときにも寄り添う快適さを提供します。控えめでありながら確かな存在感を放つFUGAチェア。時代を超えて愛される美しさと、現代の暮らしに求められる機能性を兼ね備え、食事をするためだけでなく、人が集い、語らい、ゆつくりと時間を重ねていく。そんな日々の豊かな時間を静かに支える、洗練されたダイニングの中心となる存在です。



商品開発STORY

file 10_ **FUGA chair**
フーガ チェア

名前の由来とコンセプト

FUGAチェアの名称は、音楽用語の「fuga（フーガ）」と、日本語の「風雅」という二つの意味を重ね合わせたダブルミーニングから生まれています。音楽におけるフーガは、複数の旋律が互いに響き合いながら展開していく、対位法による楽曲形式を指します。一方の「風雅」は、洗練された美意識や、さりげない趣を感じさせる佇まいを表します。FUGAチェアは、その名が持つ二つの意味をデザインに重ね、クラシカルな品格と、現代的なリズムから生まれる流麗な曲線美を表現しています。柔らかなフォルム

と豊かなボリューム感は、伝統的な美しさを感じさせながらも、モダンな空間に自然に溶け込みます。主張しすぎることなく、置かれた空間にさりげない華やかさと品格を添える存在としてデザインされています。

製法とデザインの特徴

FUGAチェアの最大の特徴は、デザイン性と高度な木工技術、そして快適な座り心地を高いレベルで融合させている点にあります。背もたれからアームにかけては、プライウッドを芯材とした一体型の張り込み構造を採用。身体をやさしく包み込むようなフォルムとソフトな座り心地を実現し、空間に上質でラグジュアリーな印象をもたらします。脚部には「フィンガージョイント三方留め」という高度な接合技術を採用しています。高い強度を確保しながら、接合部そのものを美しく見せるこの工法は、精度と熟練を要する難易度の高い技術です。幾度もの試作と検

証を重ね、完成までに2年もの開発期間を費やしました。座面からフレームまでを一続きにデザインしたフォルムは、どの角度から眺めても美しく、伸びやかで端正なシルエットを描きます。さらに目に触れにくい座面裏側に至るまで丁寧に仕上げることで、見える部分だけではなく品質へのこだわりを徹底しています。

フラッグシップモデルとして

デザイン、座り心地、構造美、そして製造技術。そのすべてを高い次元で結実させたFUGAチェアは、リアルスタイルを代表するフラッグシップチェアとして誕生しました。国内にとどまらずミラノデザインウィークにも出展し、その完成度とデザイン性を広く発信、高い評価を獲得しています。日本のものづくりが培ってきた技術と美意識を一脚に凝縮したFUGAチェアは、リアルスタイルのものづくりへのこだわりと哲学を象徴する存在です。



FUGAチェア ウォールナット
W570×D541×H800(SH440)mm
¥247,500～



背もたれからアームへと続く美しい曲線と、座面とフレームが一体化したデザインが統一感を演出。



3つのパーツを頂点で一点に接合する「三方留め」。すべての木口が外面には一切表れない、美しい収まりです。



Designer 川上 元美

日本のプロダクトデザインを牽引しつづける川上元美氏。長きにわたって人々に愛される家具を数多くデザインし、手がけた作品は800点以上。川上氏「私のデザインは生活者として重ねた経験から醸し出される美意識や良識の深まりを信じ、自然体で真に豊かで快い生活を実現するデザインを目指してきました。多くの方々にご愛用いただければと思います。」

1940年生まれ。東京藝術大学大学院修了後、アンジェロ・マンジャロ・ロッティ建築事務所に勤務。1971年に川上デザインルームを設立。プロダクト、インテリア、環境デザインなどのヒューマンなもののづくり、環境づくりを心がけている。また各地の地場産業や人材育成にも従事。毎日デザイン賞、グッドデザイン賞金賞、土木学会・田中賞、IF賞、German Design Award等受賞多数。

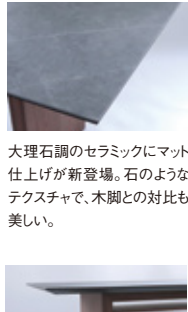
RECTA dining table

レクタ ダイニングテーブル

セラミック天板の美しさと、機能性を兼ね備えたレクタダイニングテーブル。すっきりとしたシンプルな天板に、やや内側に配置した板脚を組み合わせることで、しっかりと存在感がありながら、空間を圧迫しない軽やかな印象に仕上げています。脚元には、デザインのアクセントにもなる棚板を備えており、テーブルマットなど食卓まわりの小物をすっきり収納できます。ベーシックな長方形のフォルムは、さまざまなインテリアに合わせやすく、幅広いスタイルに自然になじみます。毎日の食事はもちろん、家族や友人とのひとときに、多目的に活躍するダイニングテーブルです。



レクタ ダイニングテーブル
W1450×D900×H720mm ¥484,000～
天板：セラミック(5種類)、木部：オーク、オークブラック塗装、ウォールナットからお選びいただけます。
※写真はW2000×D900×H720mm 天板：セラミック(グレー・マーブルマット)/木部：ウォールナット ¥957,000



大理石調のセラミックにマット仕上げが新登場。石のようなテクスチャで、木脚との対比も美しい。



重厚な板脚に配した棚板が、さりげないアクセントに。テーブルまわりの小物を収める、実用性も兼ね備えています。

GAN Rugs NEW Collection 2026

ガンラグ ニューコレクション

「GAN」は、環境に配慮したデザインと現代の職人技を融合し、新たなコレクションを発表しました。厳選した素材と伝統技法を生かし、時代を超えて愛されるテキスタイルを提案します。なかでも「GAN EDITION」は、ネパール伝統のハンドノット技法により、高い密度と耐久性、240色以上の豊かな色彩表現を実現。世界で活躍するデザイナーたちの創造性が息づくコレクションは、空間に個性と彩りをもたらし、アートと暮らしを美しく結びつけます。



Collection_01

NEW ORIGINS ニューオリジンズ

「NEW ORIGINS」は、デザイナー、アリーン・ド・ラフォルカドが地中海のクラフト文化やイビサでの暮らしから着想を得て、ジュートとウールを組み合わせた質感を実現したコレクションです。装飾を削ぎ落とし、素材本来の表情や手仕事の温もりを生かすことで、空間に安らぎと心地よい存在感をもたらします。伝統を現代の感性で再解釈し、住まいに新たな「起源」を提案するコレクションです。

NEW ORIGINS ラグ 1700×2400mm ¥484,000



Collection_02

BLOOM ブルーム

花が咲くという自然の循環をテーマに、新たな始まりと生命の再生を表現した「BLOOM」。生物学者であり建築家でもあるヒラ・ハヴキンが、花々の形や色彩を独自の視点で再構築し、グラフィカルで立体感のあるデザインへ手掛けました。織りの構造と繊細な刺繍、熟練した職人の手仕事融合し、一枚一枚に豊かな表情を生み出しています。自然へのまなざしと異なる文化や技術の融合から生まれた、詩的で存在感のあるラグです。

BLOOM ラグ 1700×2400mm ¥407,000

Collection_03

ASCENSE アセンス

「ASCENSE」は、ネパールの雄大な山々や澄み渡る空、水の風景から着想を得ました。デザイナーは、幾何学的な構成と繊細なグラデーションによって、平面に奥行きと動きを生み出す表現を追求。「大地」と「水」をテーマにしたカラーパレットが調和し、光と影が織りなす表情で、空間に新たな広がりをもたらします。

ASCENSE ラグ 2000×3200mm ¥1,650,000



Collection_04

PANAL パナル

「PANAL」は、自然界で最も効率的な構造のひとつである蜂の巣からインスピレーションを受け、六角形が生み出す秩序と立体感をミニマルなデザインで表現しました。ネパールの熟練職人によるハンドノット技法で陰影と質感を実現。自然の知恵と伝統技術、現代デザインが融合し、最高水準の品質と希少性を誇る「GAN EDITION」を代表する作品です。

PANAL ラグ 1720×2470mm ¥1,100,000

NEWS

GAN Rugs SHOWROOM OPEN

スペイン発のラグブランド「GAN」の世界観を体感いただけるショールームが、リアルスタイル本店にオープンいたしました。熟練した職人の手仕事と、現代デザインが融合したGANのラグコレクション。素材の質感や色彩、繊細なテクスチャーがもたらす心地よい空間を、実際に見て、触れて、ご体感いただけます。インテリアを彩る一枚との出会いを、ぜひお楽しみください。



GUAXSに、新たなコレクションが加わりました

GUAXS

自然界の造形美や、世界各地の文化に着想を得て生み出されるGUAXS（ガクス）。職人の手によって丁寧に仕上げられるガラスオブジェは、光や影を纏いながら、空間に静かな存在感をもたらします。このたび、リアルスタイルで取り扱いに新たなデザインラインナップが登場。有機的なフォルム、繊細なテクスチャー、そしてGUAXSならではの奥行きあるカラーリングが、インテリアにさらなる表現の可能性を広げます。アートを飾るように、空間を整える。GUAXSの新たなコレクションをぜひご覧ください。

MATHURA Mサイズ H270×D170-270mm ¥91,300	OKKA Mサイズ H230×D160-170mm ¥45,100	OKKA Sサイズ H170×D160-170mm ¥35,200
SIENA Lサイズ H300×D120-150mm ¥49,500	SIENA Mサイズ H250×D120-140mm ¥40,700	CUBISTIC BOWL H120×D400mm ¥121,000



ミラノデザインウィーク2026

「Earthbound Emotion」－ ころの居場所

アースバウンド エモーション

2026年のミラノデザインウィークで、REAL Styleは世界的建築家・伊東豊雄氏が総合監修を務める国際プロジェクト「One Earth - ころの家」に賛同し、同会場内で特別展示「Earthbound Emotion」を発表しました。「Earthbound Emotion」は、環境配慮と日本のクラフトマンシップ、人の感性に寄り添うデザインを融合した展示プロジェクトです。テーマは「地球とつなぐ、ころの椅子」。持続可能な未来への想いと、暮らしに安らぎをもたらす家具の価値を表現しています。展示では、FUGAをはじめとする5脚の特別仕様チェアを公開。国産サクラ材のフレームと、再生素材を活用した東レのウルトラスエード®HPを組み合わせ、環境性能とデザイン性を表現しました。それぞれの椅子は、日本の美意識と職人技によって生み出され、人と空間、そして地球をつなぐ存在として提案されています。豊かな質感と快適な座り心地を通して、「ころの居場所」を創出し、日本の「和のころ」を世界へ発信しました。「Earthbound Emotion」は、サステナビリティと感性価値を両立させる日本のものづくりを体現し、未来のライフスタイルの可能性を世界に示すプロジェクトです。

伊東豊雄氏監修

One Earth - ころの家とは

「One Earth」は、伊東豊雄氏が長年取り組んできた子ども建築ワークショップの理念を国際的に発展させたプロジェクトです。日本、イタリア、ポルトガル、フィンランド、スウェーデンの5カ国から約100名の子どもたちが参加し、「自分にとってのころの家」を建築模型として制作。大学生や建築家のサポートのもと、自由な発想を建築として表現しました。約100点の模型はミラノ・トルトーナ地区のSuperstudioに集められ、「PEACE ISLAND(平和の島)」と名付けられた一つの大きなランドスケープとして展示。多様な価値観や文化が共存する未来社会へのメッセージを発信しました。また、伊東氏をはじめ、妹島和世氏、千葉学氏、藤本壮介氏、クライン ダイサム アーキテクト、大西麻貴+百田有希氏に世界的に活躍する建築家も参加し、子どもたちへのメッセージとして模型を制作・展示しました。



インテリアから始めるリノベ ～想いをカタチに～

リアルスタイルは、インテリアショップでありながら設計事務所としての顔も持ち、空間づくりをインテリアと建築の両面から追求しています。リノベーションでは、単なる設備交換にとどまらず、空間・家具・小物・ランドスケープまでを一体で考え、心豊かで美しい暮らしを提案。国内外から厳選した家具や素材を取り入れ、お施主様の理想を唯一無二の空間として具現化します。完成した空間に身を置いた瞬間、他社との違いを実感していただけるはずです。



CASE 01

暮らしに合わせ再構築した上質な住まい

築42年のRC造3階建ての中古住宅を、お施主様のライフスタイルに合わせてフルリノベーション。二世帯仕様で細かく分かれていた間取りや水回りを見直し、ガレージを除く2階、3階の住居部分の空間を再構築しました。DKと洋室を一体化した開放的なLDKには、素材にこだわったアイランド型のオーダーキッチンと計画。家電や食材をまとめて収納できるパントリーを設け、入口は空間のアクセントとなるアーチ形状に。生活感を抑えた洗練されたキッチン空間を実現しています。天然木の框扉で統一した造作家具が住まい全体に上質な一体感をもたらし、3階にはゆとりあるオーダーバスと2ボウルの洗面を新設。断熱材の新設とインナーサッシにより、快適性にも配慮したホテルライクな住まいへと生まれ変わりました。



理想の生活空間を建築士と共に

リアルスタイル 級建築士事務所

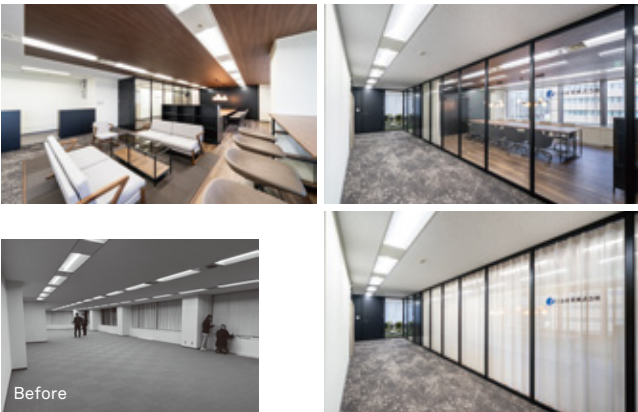
〒460-0026 愛知県名古屋市中区伊勢山1-1-1
伊勢山ビル3F TEL 052-265-9539



CASE 02

「立ち寄る」「集中する」「交わる」を自然につなぐオフィス

「開放感と集中が同居するワークラウンジ」をコンセプトに、エントランスからガラスパーテーション越しにラウンジが見える印象的な空間を構成しました。天井高さや天井裏スペース、防災設備などの制約に加え、音漏れ対策として間仕切りを天井まで立ち上げる必要がありましたが、防火設備仕様のパーテーションを採用することで、天井高さを確保しながら全面パーテーションを実現。既存照明を活かしつつ、木目柄クロス天井やペンダントライト、レースカーテンを取り入れ、コストに配慮しながらデザイン性とプライバシーを両立しました。完成後は仕事や休憩、食事の場として活用され好評をいただいています。ラウンジや会議室から望む高層ビル群の眺望も満足度を高める要素となっています。



CASE 03

歴史を受け継ぎ、余白を紡ぐ空間

名古屋の老舗「料亭 か茂免」の敷地内にオープンしたフレンチ懐石レストラン「白壁 余白」の設計・インテリアデザイン・左官施工を担当しました。料亭の伝統を尊重しながら現代的な解釈を加え、料理や庭、素材そのものが際立つ「余白」のある空間を目指しました。大工工房だった建物をフルリノベーションし、藍色の壁が印象的な静謐なエントランスから、庭を望む開放的な客席へと展開。6名限定のカウンター席には楠の一枚板を用い、壁面には本物の土壁を採用しました。小さなダウンライトと間接照明で視覚的なノイズを抑え、料理と庭、素材の表情に集中できる環境を創出。四季や時間とともに移ろう庭の景色と、フレンチ懐石の料理が響き合う、特別な食体験を提供します。

白壁 余白(しらかべ よはく)

愛知県名古屋市中区白壁4-85
営業時間：Door Open 18:00 / Start 18:30 定休日：日曜日
予約方法：完全予約制 席数：庭園を眺めながら味わうカウンター6席
左官：蒼築舎株式会社 <https://www.tutikabe.net/>
施工：株式会社坪井利三郎商店 <https://www.risaburo.jp/>



REAL Style

本店
〒460-0015 愛知県名古屋市中区大井町1-41
TEL 052-323-6262

HOME(名古屋東店)
〒468-0003 愛知県名古屋市中区鴻巣1-215
TEL 052-705-8136

青山店
〒150-0002 東京都渋谷区渋谷2-1-13 2F
TEL 03-6450-6972

仙台店
〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町1-1-18 西歌館1F
TEL 022-711-6260

金沢店
〒921-8027 石川県金沢市神田2-3-1
TEL 076-241-9888

ジェイアール名古屋タカシマヤ店
〒450-6001 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-4 9F
TEL 052-566-1101(代)

仙台三越店
〒980-8543 宮城県仙台市青葉区一番町4-8-15 定禅寺通り館2F
TEL 022-797-8668

※営業時間・定休日は変更することがあるためご確認ください

ホームページ
<https://www.real-style.jp/>



Instagram



リアルスタイル 公式アプリ



オンラインショップ
<https://onlineshop.real-style.jp/>



※価格はすべて税込です。 ※2026年10月現在の価格です。